

令和4年10月7日 台風第14号に係る知事コメント

台風第14号が、県内各地に甚大な被害をもたらしてから、約半月が経過しました。

県内では3名の方が亡くなられ、現時点で判明しているだけでも、住家被害が1,500戸を超え、被害額が540億円余に及んでいます。亡くなられた方々とそのご遺族に対し、謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

私は、台風通過直後から、被災状況を確認するため、県内各地の現場に足を運び、被災された多くの方々の悲痛な声をうかがい、改めて災害の傷跡の深刻さを実感しました。

また、谷防災担当大臣や寺田総務大臣にも、現場を視察し、被災された方々を激励いただきました。私は両大臣に対し、迅速かつ十分な支援をいただくよう強く要望するとともに、先月30日には、農林水産省や国土交通省など関係省庁を訪問し、災害の早期復旧について要望を行ったところです。

県では、これまで、全力で被害の全容把握や復旧対応にあたってまいりましたが、住家被害に遭われた方や、道路の崩壊等により孤立状態にある方など、未だに多くの方々が日常生活を送ることができない状況にあることを思うと、胸の痛む思いがしております。

引き続き、被害の全容把握を急ぐとともに、甚大な被害に直面して辛い思いをされている方々にしっかりと寄り添い、一日も早く日常を取り戻していただくことができるよう、国や市町村、関係機関と連携しながら、迅速な復旧に向けて全力で取り組んでまいります。

令和4年10月7日

宮崎県知事 河野俊嗣